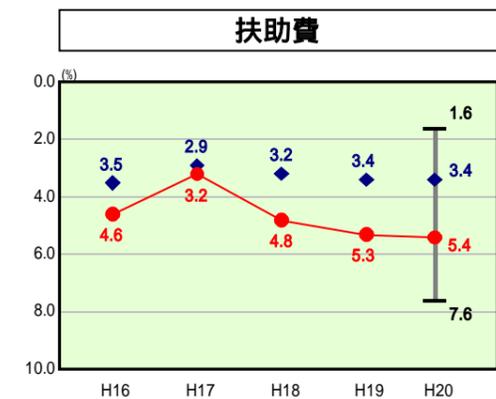
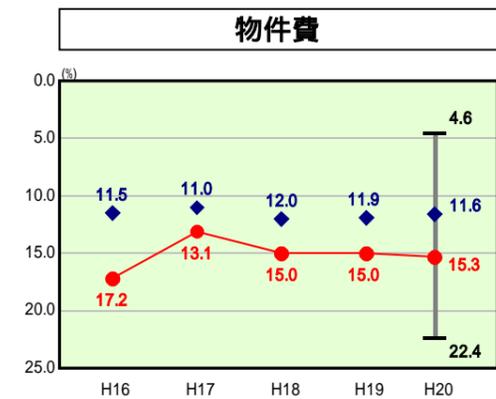
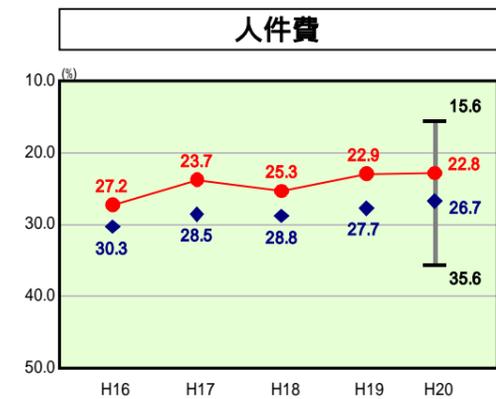
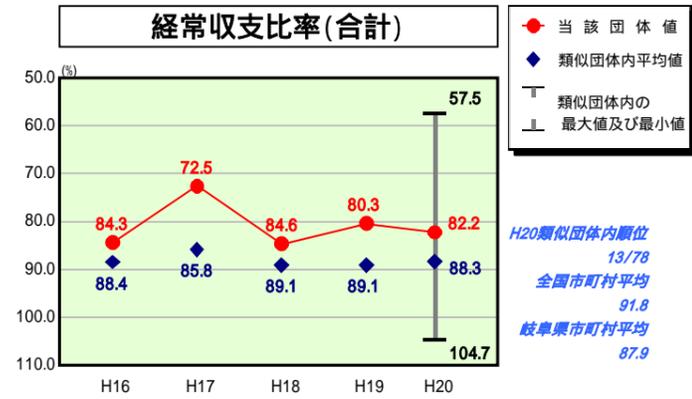
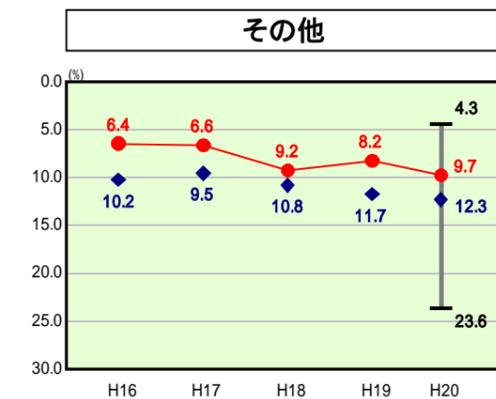
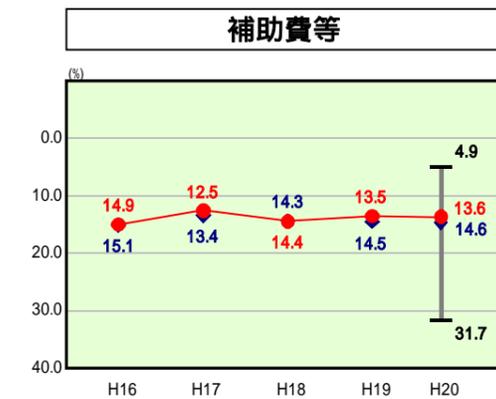
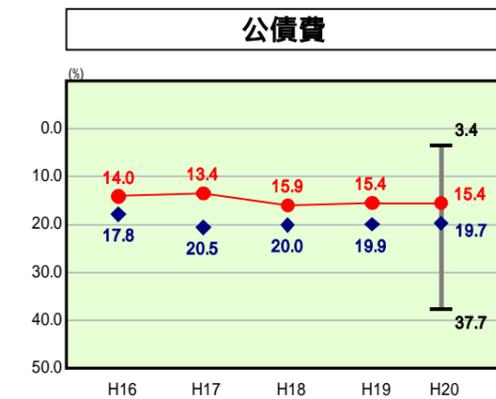
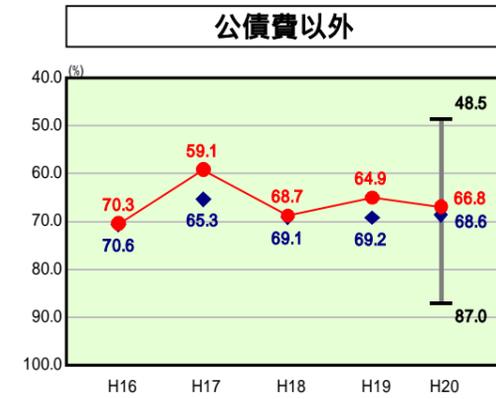
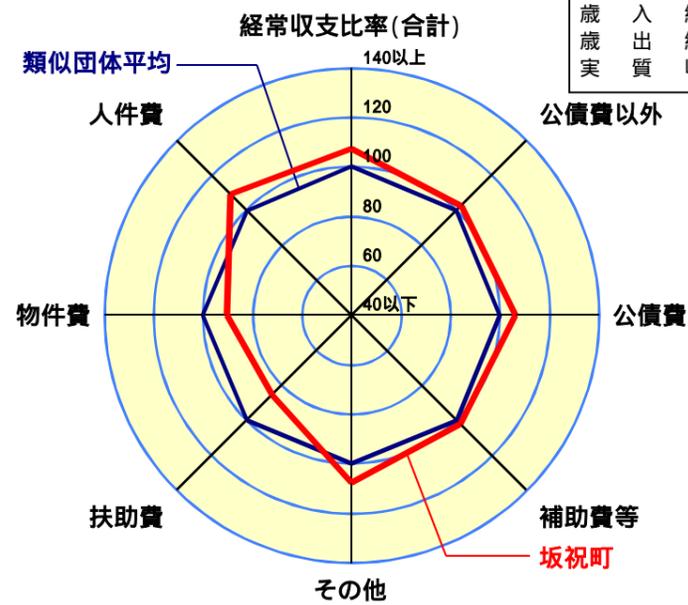


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



| | |
|--------|-----------------------|
| 人口 | 7,858人(H21.3.31現在) |
| 面積 | 12.89 km ² |
| 標準財政規模 | 2,073,497千円 |
| 歳入総額 | 2,789,451千円 |
| 歳出総額 | 2,604,113千円 |
| 実質収支 | 50,533千円 |



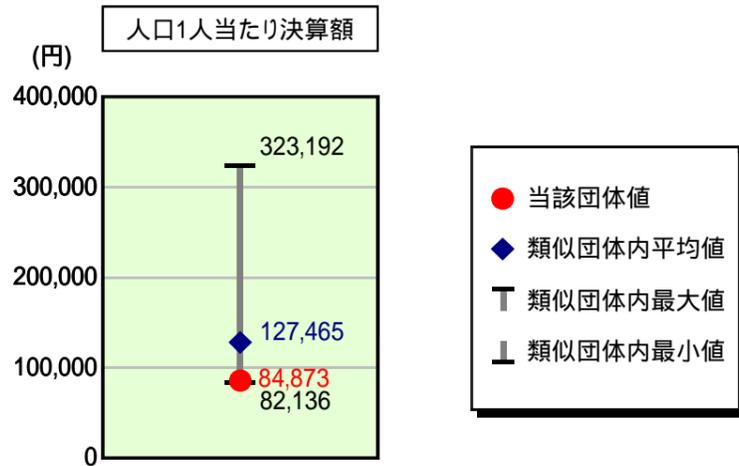
- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

- 人件費** 平成16年度から進めた勤奨退職などによる職員定数の減により経常収支比率の人件費分は、22.8%と類似団体平均と比べて低い水準にある。しかし、今後は職員数の増及び昇給分増により経年的に上昇する見込みである。
- 物件費** 物件費に係る経常収支比率が高く類似団体の平均を上回っているのは、町単独事業として小学校においてチームティーチング制度を導入し教員の加配をしていることや、町営プールを運営していることなどにより委託料等の物件費の支出額が増加しているためである。
- 扶助費** 町単独事業として小学校児童・中学校生徒の医療費無料化を実施していることなどから、扶助費の支出額が増加し、類似団体の平均を上回っている。
- 公債費** 近年大規模な事業がなかったことと起債抑制策を進めてきた結果、現在のところ類似団体平均を4.3%下回っている。公債費のピークは平成25年度前後と見込んでおり、それまでは厳しい財政運営になることが予想される。今後も計画的な借入れを行い地方債残高の急激な増加とならないように努める。
- 普通建設事業費** 平成16年度までに小中学校校舎耐震補強工事など義務教育施設整備事業が終了したことや平成17年度から緊縮財政政策をとったことによる普通建設事業費の縮減により普通建設費の人口1人あたり決算額が、類似団体平均を大きく下回っている。今後は、社会教育施設の整備や町道の整備計画に基づいた計画的な道路整備を行っていく予定であるため、普通建設事業費は増加する見込みである。

歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



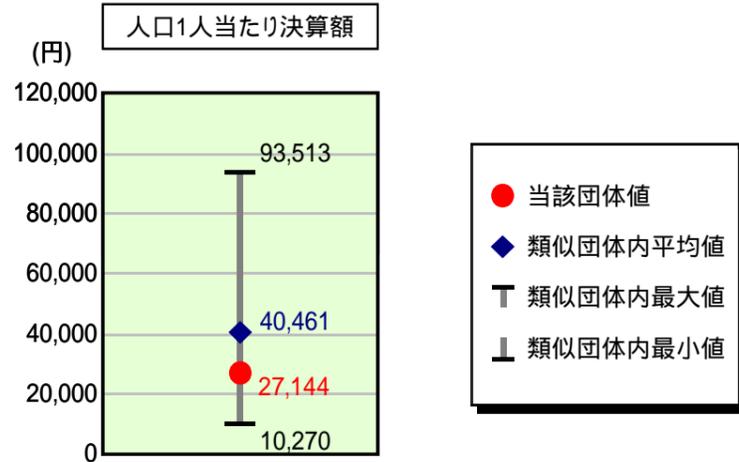
人件費及び人件費に準ずる費用

| 項目 | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | 対比(%) |
|-------------------------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| | | 当該団体(円) | 類似団体平均(円) | |
| 人件費 | 523,641 | 66,638 | 106,276 | 37.3 |
| 賃金(物件費) | 53,907 | 6,860 | 7,272 | 5.7 |
| 一部事務組合負担金(補助費等) | 83,374 | 10,610 | 15,999 | 33.7 |
| 公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等) | 3,469 | 441 | 1,356 | 67.5 |
| 公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金) | - | - | - | - |
| 公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金) | 27,488 | 3,498 | 5,252 | 33.4 |
| 事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費) | 5,795 | 737 | 2,244 | 67.2 |
| 退職金 | 30,740 | 3,912 | 10,935 | 64.2 |
| 合計 | 666,934 | 84,873 | 127,465 | 33.4 |

参考

| 項目 | 当該団体 | 類似団体平均 | 対比(差引) |
|-------------------|------|--------|--------|
| 人口1,000人当たり職員数(人) | 8.53 | 11.91 | 3.38 |
| ラスパイレス指数 | 90.2 | 93.3 | 3.1 |

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

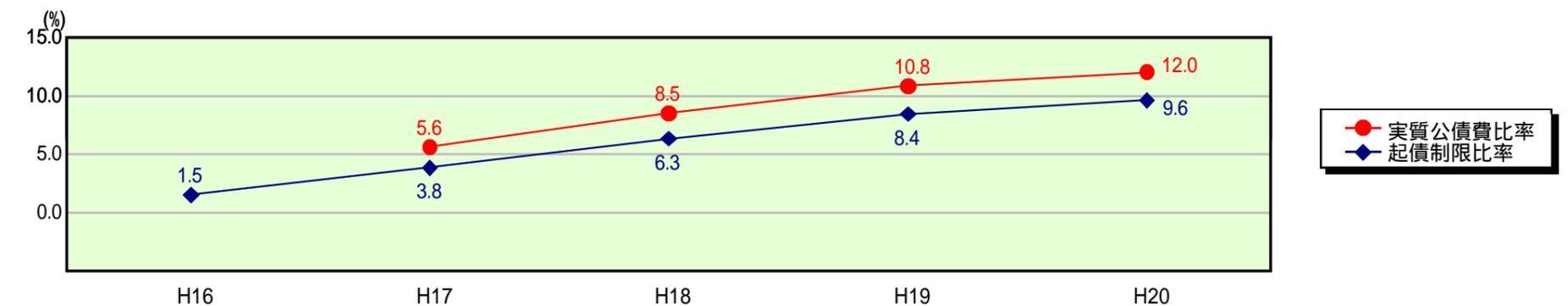


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

| 項目 | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | 対比(%) |
|--|-----------------|------------|-----------|-------|
| | | 当該団体(円) | 類似団体平均(円) | |
| 公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。) | 319,056 | 40,603 | 70,091 | 42.1 |
| 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等 | - | - | - | - |
| 公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金 | 47,944 | 6,101 | 16,468 | 63.0 |
| 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額 | 49,550 | 6,306 | 8,081 | 22.0 |
| 債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額 | 8,537 | 1,086 | 3,177 | 65.8 |
| 一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く) | - | - | 36 | - |
| 地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額 | 211,792 | 26,952 | 57,393 | 53.0 |
| 合計 | 213,295 | 27,144 | 40,461 | 32.9 |

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

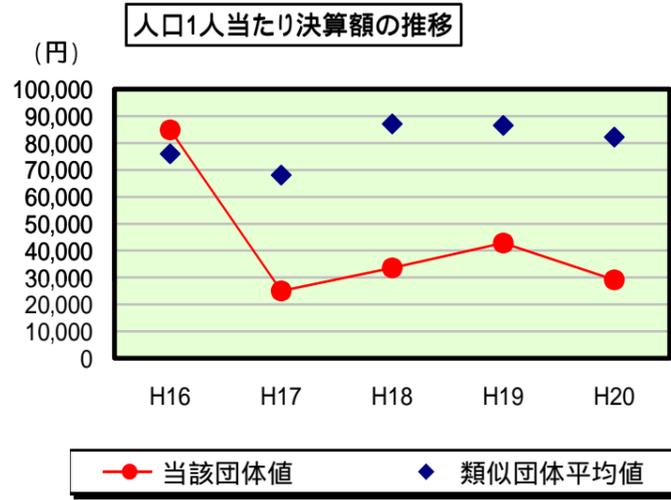
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

岐阜県 坂祝町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

| | 当該団体決算額 (千円) | 人口1人当たり決算額 | | | | |
|---------|-----------------|------------|------------|-----------|------------|-----------|
| | | 当該団体(円) | 増減率(%) (A) | 類似団体平均(円) | 増減率(%) (B) | (A) - (B) |
| H16 | 684,862 | 84,949 | 11.8 | 76,012 | 18.5 | 6.7 |
| うち単独分 | 679,467 | 84,280 | 11.9 | 50,238 | 12.5 | 0.6 |
| H17 | 200,743 | 24,984 | 70.6 | 68,130 | 10.4 | 60.2 |
| うち単独分 | 190,174 | 23,668 | 71.9 | 43,462 | 13.5 | 58.4 |
| H18 | 268,785 | 33,535 | 34.2 | 87,174 | 28.0 | 6.2 |
| うち単独分 | 257,950 | 32,183 | 36.0 | 48,477 | 11.5 | 24.5 |
| H19 | 344,357 | 42,830 | 27.7 | 86,616 | 0.6 | 28.3 |
| うち単独分 | 343,156 | 42,681 | 32.6 | 49,776 | 2.7 | 29.9 |
| H20 | 228,693 | 29,103 | 32.0 | 82,258 | 5.0 | 27.0 |
| うち単独分 | 226,483 | 28,822 | 32.5 | 43,997 | 11.6 | 20.9 |
| 過去5年間平均 | 345,488 | 43,080 | 10.5 | 80,038 | 1.3 | 9.2 |
| うち単独分 | 339,446 | 42,327 | 9.5 | 47,190 | 4.7 | 4.8 |